

グローバル自由課題研究ふりかえりシート

テーマ：留学準備と資格試験 TOEIC800 点突破を目標とした英語運用能力の向上

学年：2 回生

氏名：伊藤結稀

■目的・到達目標

1. 現在、資格取得を目指している試験

TOEIC

2. 1. の資格取得を目指している理由（いくつでも）

私は将来、多様な国の人々と共に働ける職場に就職したいと考えている。そのために英語の運用能力を高めることは必要不可欠である。就職活動で自身の英語能力を示す指標とし、そして英語を自身の強みとするために TOEIC の勉強に取り組むこととした。

3. 現在の到達目標（具体的に）

直近の目標は、現在 795 点である TOEIC のスコアを 800 点台に乗せることである。そして、将来的な目標は予定している留学のためにリスニング力を伸ばし、リスニングのスコアをあげることである。

■学習内容

4. 今学期、特に力を入れてきた分野（具体的に）

特に力を入れたのはリスニングと語彙・文法である。リスニングは、先に何を問われているのか問題文をすばやく確認して大切なキーワードを聞き漏らさないようにした。文法では、最初の文法問題で時間を使いすぎないようにするために、文構造をすばやく見抜いて、問題を解くスピードを上げることに力を入れた。

5. 学習時に活用した参考書・問題集・辞書など（リスト）

TOEIC L&R テスト 全パート完全攻略 800 点+

TOEIC L&R テスト 文法問題 できる 1000 問



6. 勉強方法で特に工夫した点

特に工夫した点は毎日継続するという点である。問題集は計画を立てて少しずつ解いていき、新たに出会った単語は自作のノートにまとめるようにした。また、毎日英語に触れる習慣をつくった。毎日海外ドラマを英語字幕で見たり、留学を控えていたので留学先の大学と英語でメールをやり取りしたりするなどしていた。勉強しなくてはならないという強制的意識があると、毎日続けることはなかなか難しい。しかし、テレビを見たりするなどして英語を日常の一部とすることで苦になることなく英語学習を継続することが出来た。

■成果・ふりかえり

7. どこまで目標を達成できたか

(実際に受験した場合は、そのスコアを含めてふりかえりコメントを書いてください。これから受験する方は、受験に向けてどこまで勉強が進んだか、その手ごたえを含め、進捗状況について書いてください。)

1月初旬に TOEIC IP テストを再度受験し、スコアを 870 点まで伸ばすことが出来た。当初の目的であった 800 点台に乗せることに成功し、また 800 点台後半までスコアを伸ばすことが出来て達成感を感じた。

8. 学習の成果があらわれたと思う点について

リスニング、リーディングともにスコアを伸ばすことが出来たが、特にリーディングのスコアを大幅に伸ばすことが出来た。語彙の項目の正答率が大幅に上昇したので、参考書を解きながら文法・語彙を復習し、問題を数多く解くことで効果が表れたと考える。

9. 残された課題について

リーディングの「文書の中の情報をもとに推測できる」の項目の正答率が前回とほとんど変化がなかった。この分野は今後得点アップが狙える分野であると思う。今後長文問題に意識的に取り組んで、この文は何を伝えているのか、テーマは何かを正確に把握できるようにしていきたい。

■ゼミの学習・卒業研究等への広がり

10. 資格試験対策のために積み上げてきた勉強が、日々のゼミをはじめとする授業での学びや、卒業研究においてどのようなかたちで活きていると思いますか。

積み上げてきた勉強は授業で大いに役立っている。私のゼミは英語学であり、日々英語と触れ合っている。学習した文構造を授業の活動の中で活用し考えを深めたり、新たに取得した単語が授業内に出てくることでよりその単語が頭に定着するので、日々の学習に生きている。

11. 今後の目標について自由に記述してください。

今後の目標はスコアを900点台にのせることである。また、2月より留学（ルーマニア、ブカレスト大学における交換留学）に出発するので、リスニング・スピーキング能力を伸ばすことも目標である。今まで行っていた学びを継続しつつ、留学先では自身の学習の成果を發揮しながらリスニング・スピーキング能力向上に向けた英語学習に励みたい。

■指導教員所見

伊藤さんは、2024年2月より交換留学生としてブカレスト大学（ルーマニア）で4か月間学ぶことが決まっており、現地ではすべての授業が英語で実施されるため、新たな環境での学びを最大限に生かすために総合的な英語運用能力を高めるという明確な目標を立てました。現地ではおおむねCEFR B2レベルの英語力が求められていたので、785点を基準として、出発までに800点を突破することを目標として、本課題に取り組みました。ゼミでの研究活動、種々の留学準備と並行して、隙間の時間を逃さず資格試験対策の勉強を進めることは体力的にも、精神的にも簡単なことではなかったはずですが、出発直前の2024年1月に受験したTOEICにおいて870点を獲得しました。少しずつでも毎日必ず問題を解くこと、目で読んで理解できるだけでなく、読み、話す際に使いこなせる語彙・語句を増やすための努力を積み重ねたことが目標達成につながったと思います。留学経験を通して英語を使って思うところを発信する楽しさ、専門性の高い書籍・論文を読みこなす力を伸ばし、帰国後も楽しみながらことばの力を磨いていってほしいと願っています。

Institution code (団体コード)	700006	LISTENING	[Blank]	TOTAL SCORE 870
Institution (団体名)	EHIME UNIVERSITY CO-OP			
Test date (テスト実施日)	2024/01/08 ~ 2024/01/08	READING	[Blank]	
Group code (所属コード)				
Registration number (受験番号)	[Blank]			
Name (氏名)	ITO YUKI			
Date of birth (生年月日)	[Blank]			

Copyright © 2023 by ETS. All rights reserved. ETS, the ETS logo, TOEIC and TOEIC BRIDGE are registered trademarks of ETS in the United States and other countries.

2023.4

LISTENING		READING	
[Blank]		[Blank]	
ABILITIES MEASURED	PERCENT CORRECT OF ABILITIES MEASURED Your percentage 0% [Progress Bar] 100%	ABILITIES MEASURED	PERCENT CORRECT OF ABILITIES MEASURED Your percentage 0% [Progress Bar] 100%
短い会話、アナウンス、ナレーションなどの中で明確に述べられている情報をもとに要点、目的、基本的な文脈を推測できる	[Blank]	文書の中の情報をもとに推測できる	[Blank]
長めの会話、アナウンス、ナレーションなどの中で明確に述べられている情報をもとに要点、目的、基本的な文脈を推測できる		文書の中の具体的な情報を見つけて理解できる	
短い会話、アナウンス、ナレーションなどにおいて詳細が理解できる		ひとつの文書の中でまたは複数の文書間でちりばめられた情報を関連付けることができる	
長めの会話、アナウンス、ナレーションなどにおいて詳細が理解できる		語彙が理解できる	
フレーズや文から話し手の目的や暗示されている意味が理解できる		文法が理解できる	

スコア別学習法など
学習に役立つ
コンテンツはこちら

